国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記　者　発　表

阿武隈川改修100年 SINCE 1919

平成３０年１１月３０日
福島河川国道事務所

土湯温泉ざぶとんシンポジウム開催！
～土湯や荒川流域の持つ魅力を世界に発信する取組みを考えます～

○土湯や荒川流域の持つ様々な魅力を世界へ発信し、国内外から土湯温泉・荒川に足を運んでもらうための取組みについて、ざぶとんを敷いてざっくばらんに議論する「土湯温泉ざぶとんシンポジウム～土湯温泉・荒川を世界へ～」を12月６日（木）に開催しますので、お知らせします。
○なお、本シンポジウムは、阿武隈川改修100周年事業第４弾として実施します。

福島市を流れる荒川には、地蔵原堰堤など**15基の砂防堰堤・床固め工といった登録有形文化財**があり、福島河川国道事務所では**インフラツーリズムの取組みを推進**しています。

荒川のたもとに佇む山あいの温泉地である**土湯温泉は、近年海外からの旅行客が増加傾向**にあり、荒川沿いの**福島あづま球場は2020年東京オリンピック競技大会の野球・ソフトボール競技の会場**になることが決まっており、今がまさに世界に発信する絶好の機会です。

この機会を活かし、**土湯や荒川流域の持つ魅力を世界に発信**するため、下記のシンポジウムを開催します。

記

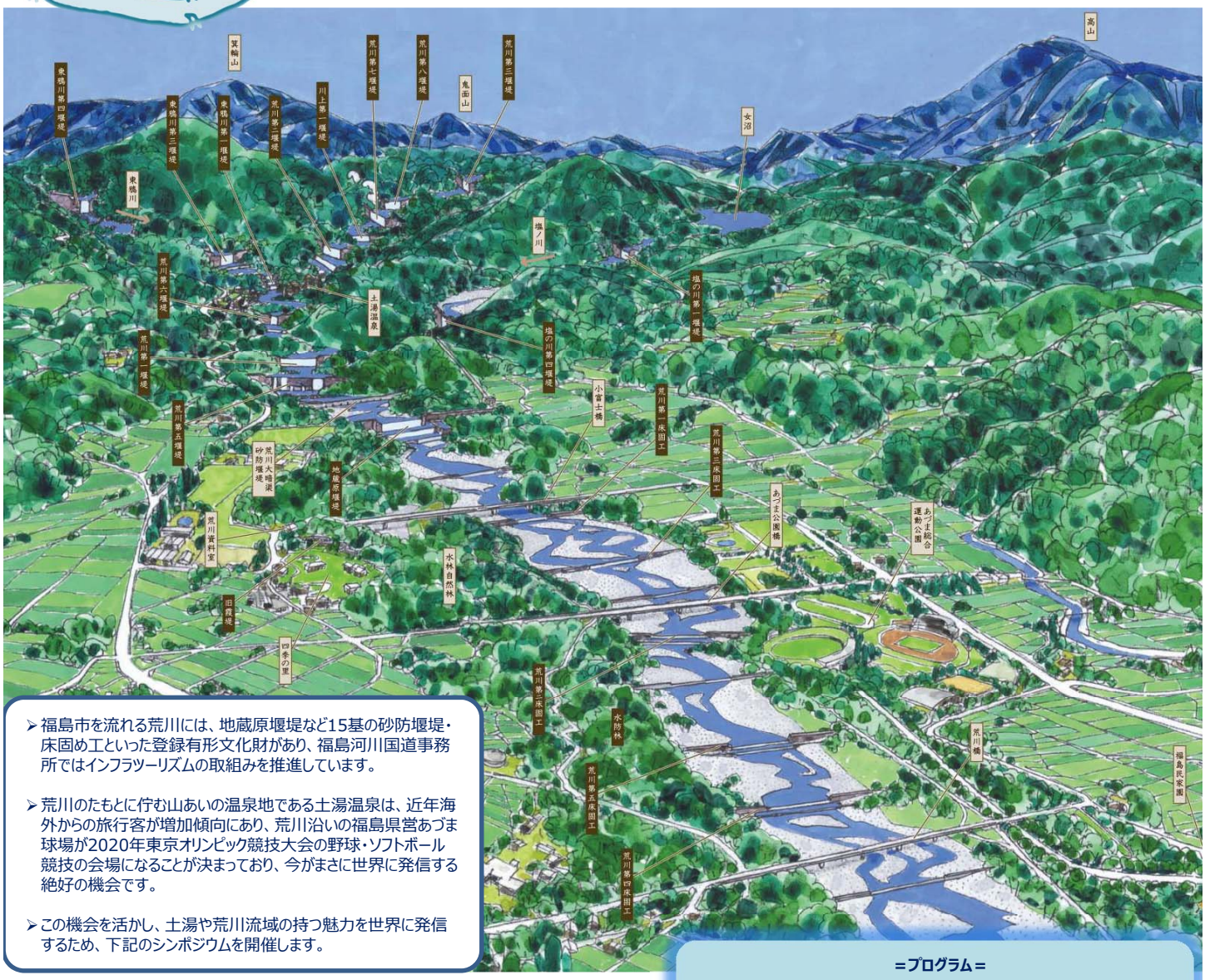
１．日　　時　：平成30年12月 6日（木）（15：00～17：00）
２．会　　場　：土湯温泉 ホテル山水荘　1F 飛泉の間
　　（福島市土湯温泉町字油畑55）
３．共　　催　：土湯温泉観光協会、土湯温泉旅館事業協同組合、福島河川国道事務所
４．プログラム：①観光や地域づくりに関する講演
　　②パネルディスカッション
　　【テーマ】インフラ（荒川）の観光資源化、外国人目線での魅力的な温泉街
５．公 開 等　：① 本シンポジウムは公開としております。なお、取材並びに聴講は事前登録が必要です。あらかじめ土湯温泉観光協会（024-595-2217）までご連絡ください。
　　② 会場にお越しの際は公共交通をご利用ください。

≪発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ≫

〈 問い合わせ先 〉
■国土交通省　東北地方整備局　福島河川国道事務所
TEL　024-546-4331（代表）
調 査 第 一 課 長　古賀（こが） 博久（ひろひさ）（内線 351）
計　画　課　長　下田（しもだ） 一朗（いちろう）（内線 261）

土湯温泉ざぶとんシンポジウム

～土湯温泉・荒川を世界へ～



- 福島市を流れる荒川には、地蔵原堰堤など15基の砂防堰堤・床固め工といった登録有形文化財があり、福島河川国道事務所ではインフラツーリズムの取組みを推進しています。
- 荒川のたもとに佇む山あいの温泉地である土湯温泉は、近年海外からの旅行客が増加傾向にあり、荒川沿いの福島県営あづま球場が2020年東京オリンピック競技大会の野球・ソフトボール競技の会場になることが決まっており、今がまさに世界に発信する絶好の機会です。
- この機会を活かし、土湯や荒川流域の持つ魅力を世界に発信するため、下記のシンポジウムを開催します。

日 時　平成30年12月6日木　15:00～17:00

場 所　土湯温泉 ホテル山水荘（福島市土湯温泉町字油畑５５）

＝プログラム＝

①観光や地域づくりに関する講演
- ・福島河川国道事務所　所長　小浪尊宏
- ・東北運輸局観光部　部長　髙田公生
- ・土湯温泉観光協会　会長　加藤貴之

②パネルディスカッション
【テーマ】インフラ（荒川）の観光資源化、外国人目線での魅力的な温泉街
【コーディネーター】福島学院大学　准教授　木村信綱
【パネラー】
- ・土湯温泉観光協会　会長　加藤貴之
- ・土湯温泉旅館事業協同組合　理事長　佐久間輝
- ・土湯女将美湯の会　会長　渡邉いづみ
- ・東北運輸局観光部　部長　髙田公生
- ・福島河川国道事務所　所長　小浪尊宏

共催：NPO法人土湯温泉観光協会、土湯温泉旅館事業協同組合、国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所